

先生、すみません。

おれの お手紙 が、こんなに遅くなってしまいました。

年を越してしまいました。

本当に ごめんなさい。

お元気でしょうか？

外は すっかり 真っ白 ですが、カゼ ひいていませんか？

昨年は、大変 お世話になりました。

何を聞いてもらいいのか、誰に 相談 してもらいいのか、

ザッパリ わからず、半泣き 状態 でした。

先生 には、本来の 相談 事も、もちろんですが、

それ以外にも 多くの 事を 教えて 頂きました。

モノを見る視点、人との 接し方、モノの 考え方 ...。

最初から、それが 当たり前 だと 見て、不思議に 思わなかった

事に、「その 根拠 は？」と 聞かれて、自分で ビックリ したのを

覚えています。

色んな 意味で、考え方が 変わっただけに 思っています。

先生に 会えて 本当に 良かった と思っています。

やんちゃな娘を連れて行き、事務所を汚して、おめませんでして。
先生も、事務の方も、嫌な顔せず対応して頂き、
とてもうれしかったです。

今回は、本当に どうもありがとうございます。
感謝しています。

只今、娘のお昼寝中に、しずか〜に書いています。

おだ起きそうにはいので、おれの手紙がなぜこんなに
遅くになってしまったのか、勝手な私のいい話を...

唯一、一人だけの大好きな祖母の他界に、

あっさり気持ちで落ちこみ、立ち直るのに、あじく

あじく 時間がかかりました。

今でも、いい事を理解しつつ、理解できていない
ような...

そんな中、年末に 急ぎ、義母が入院。

今もまだ入院中。

雪道の運転と、寒さが私には、敵で、毎日、手に汗
かいて病院に通っています。

と言うのが、私のいい話です。

決して、忘れていたのではない。と言う事だけは
わかって下さい。